

## 我が国の科学技術と若手研究者の現状 Current status of Japanese S&T system and young scholars

伊神 正貴<sup>1\*</sup>  
IGAMI, Masatsura<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 文部科学省科学技術・学術政策研究所  
<sup>1</sup>National Institute of Science and Technology, MEXT

正式タイトル：  
我が国の科学技術と若手研究者の現状  
—研究者や有識者への継続的な意識調査 (NISTEP 定点調査) からみえるもの—

文部科学省科学技術・学術政策研究所では、第4期科学技術基本計画期間中の2011～15年度の5年間にわたって「科学技術の状況に係る総合的意識調査(以下、NISTEP 定点調査)」を実施している。

この調査は、研究費の使いやすさ、基礎研究の多様性など通常の研究開発統計からは把握しにくい、日本の科学技術やイノベーションの状況について、産学官の研究者や有識者への意識調査から明らかにすることを目的にした調査である。本調査の特徴は、同一の回答者に、毎年、同一のアンケート調査を実施する点である。

本報告では、過去4回のNISTEP 定点調査から見てきた我が国の科学技術と若手研究者の現状を報告すると共に、2014年3月に実施したNISTEP 定点調査ワークショップの結果を紹介する。

キーワード: 若手研究者  
Keywords: young scholars

004-02

会場:101A

時間:5月24日 15:15-15:55

## JpGU キャリアパスアンケート報告 Repors of JpGU career path questionnaire

坂野井 和代<sup>1\*</sup>  
SAKANOI, Kazuyo<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup>JpGU キャリア支援委員会・男女共同参画委員会  
<sup>1</sup>Career Supporting and Gender Equality Committee

JpGU キャリアパス支援委員会と男女共同参画委員会では、JpGU に所属する会員がどのようなポジションにつき、またその状況が年齢や時間の経過と共にどのように変化しているかを把握するため、2011年より会員全員を対象に基礎データを収集するアンケート（キャリアパスアンケート）を実施しています。今回は、2011より実施している JpGU キャリアパスアンケートの結果5年分を報告いたします。

キーワード: キャリアパス  
Keywords: career path

004-03

会場:101A

時間:5月24日 16:15-16:45

## 若手研究者のキャリア形成に関する事例紹介 Cases regarding the career formation of young researchers

田所 裕康<sup>1\*</sup>; 佐藤 由佳<sup>2</sup>; 坂口 歌織<sup>3</sup>; 寺本 万里子<sup>4</sup>  
TADOKORO, Hiroyasu<sup>1\*</sup>; SATO, Yuka<sup>2</sup>; SAKAGUCHI, Kaori<sup>3</sup>; TERAMOTO, Mariko<sup>4</sup>

<sup>1</sup> 東京工科大学, <sup>2</sup> 国立極地研究所, <sup>3</sup> 情報通信研究機構, <sup>4</sup> 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所  
<sup>1</sup>Tokyo University of Technology, <sup>2</sup>National Institute of Polar Research, <sup>3</sup>National Institute of Information and Communications Technology, <sup>4</sup>Japan Aerospace Exploration Agency

若手研究者の就職状況は厳しい状況である。

本発表では若手研究者におけるキャリア形成の事例紹介を行う。特に私立大学の観点から講演を行う。

キーワード: 若手研究者, 就職状況

Keywords: young researcher, job opportunity